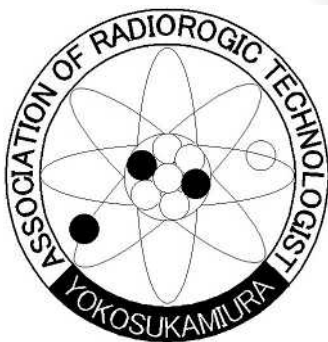


横須賀・三浦 放射線技師会報

主な記事

- 巻頭言「21世紀を生きる」 服部祐治
- 「韓国旅行記」 大寺 聡
- 「闘病日誌」 高橋宏之
- 職場紹介 「横須賀市健康増進センター」
「自衛隊横須賀病院」
- 理事会報告
- ボーリング大会報告
- 平成12年度活動報告



No.78

Vol-24-No.3 3.Sep.2001

発行・横須賀三浦放射線技師会広報

巻頭言



21世紀を生きる

副会長 服部祐治

小さな島国の日本は、経済大国などと呼ばれ世界への貢献を求められている。しかし、資源は乏しく世界各地から資源を輸入し、その年度ごとに貿易収支を表示し黒字、赤字などと新聞紙上を飾る。バブル時代は物資も豊富であり、評論家の先生方は物質文明時代、使い捨て時代などと様々な呼称を付けた時代でもあった。グルメと言われる飽食、デパートは包装に華美なほど手をかけ、病院はガーゼ、注射器、術衣等ディスポーザブルなものを用い、一度の使用でゴミとなる。そしてバブルがはじけた今、ゴミの残骸があちこちの山中の土の中からはじけ出し、その処理に四苦八苦している。地球環境を考える専門家の話では、森林伐採による生態への影響、工場及び車社会による地球の温暖化など、早急な環境対策が必要であると言われている。

一度、飽食、華美な時代を知った人間は、粗食、質素な生活に戻る事は非常に困難な事である。現在の生活から飛行機や車を無くし、ディスポーザブルではなくガラスの注射器を消毒して再使用する事は、現状の医療体制や流通体制の中では難しい事であると思われるが、ゴミは工夫すれば減らす事は可能である。最近日本でも環境問題に真剣に取り組んでいく姿勢が見え始めているが、まだまだゴミ処理に関しては後進国の様である。

昨今の食糧事情はファーストフード系の食事が多くなり、現代の若者たちが好んで摂っているようであるが、先日、テレビ放送で食事による老化防止の放映をしていた。私たちが子供の頃に囲んでいた食卓は、全部がそうであったとは言えないが、なんとバランスの取れた食事であった事かと再認識させられた。以下が放映内容である。

1. 食事の順序は、味噌汁が最初で最後は漬物で終わるのが良いそうである。
2. 味噌汁のダシは、煮干としいたけでダシを取り、飲むときに醤油を2～3滴加えて飲む。
3. 夕食のおかずのスリセロリを調理した料理を1品加える。
4. 生野菜を1日に1回は食べる。特に生キャベツの辛し和えが良い。
5. 夕食に取る肉は豚肉が良いそうである。
6. 食後のお茶はぬるめが良い。(酒はぬるめの燗がいい・・・会長のつばやき)

21世紀を渡った今、各地の成人式で成人を迎えた若者たちが、自己だけの主張をし波紋を投げかけている。人間が生き残っていくためには、他の人間と生きるバランス、地球を大事にするバランスが必要である。生きていけるだけの食料、最低限必要な包装であれば良い。飽食は寿命を縮め華美な包装はゴミを増やす。当会の先生方には長生きしていただき子々孫々まで良い環境を残していただく為、食事のバランス、環境のバランスを考えていただき健やかにお過ごしあれ。

寄稿・投稿

「韓国旅行記」

横須賀市保健所
大寺 聡

先日、初めての海外旅行でサッカーワールドカップを共催するお隣の韓国(ソウル)へ行って来ました。私は今まで海外旅行に行ったことがなくパスポートと言うものを持ったこともないのでまずはパスポートの申請から事は始まりました。

パスポートって何だ？申請するのはどこ？書類は？？費用は？？？と分からないことだらけ。「分からないことは人に聞け！」と一緒に行くメンバーに聞き、自分で調べることは何もありませんでした。申請は横須賀でもできるし書類等の手続きもそれ程大変ではなく簡単に取得することができました。(横浜に取りに行くのはチョット面倒だったな)

さあパスポートも取ったし予約も取った。あとは出発するだけだ。

出発の朝、韓国の天気をインターネットで見ると、天気は晴れ(いいんじゃない)最高気温 - 11 。(??? なに ~ マイナス 11)

そうなんです韓国は 10 数年ぶりと言われる大寒波にみまわれていたのです。

最高気温で - 11 ということは、最低気温では何度まで下がるのか考えてだけでも寒くなります。でも、しょうがない外がだめなら屋内がある！美味しい焼肉にキムチ・・・etc とりあえず出発だ～。

成田を 11:30 頃の飛行機に乗り空路韓国へ。到着したのは 2:00 頃なので沖縄や北海道へ行くのと同じくらいで海外へ行ってしまうのです。空港で旅行会社の人と合流し挨拶も早々に外の寒さを聞くと「今は - 11 位ですよ。とっても寒いね。明日はもっと寒くなるよ - 17 位ですよ。」う～ん私の聞き間違いか明日は - 17 なんて言っているような・・・不安。

空港の出入り口扉から外へ出ると、「寒い！でも、こんなもんか。考えていたよりも寒くないな。」ちょっと安心して車に乗り込むと、ん？ハンドルが左にある。ということは韓国は右側通行なの？知らなかった。(左側通行だとばかり思っていた。)駐車場を出て幹線道路に入ってまたビックリ。車の数がハンパじゃない。車線の数も片側 5 車線あるのに車がぎっちょり詰まっている。それも割り込み、路上駐車なんてあたりまえ。二重駐車まである始末でぜんぜん進まない。ガイドさんに聞くと、「ソウルには韓国の人口の約 40% が集まっているので渋滞はあたり前です。」と言っていました。まるで大阪の運転マナーと東京の渋滞を一緒にしたような感じでした。

ホテルに向かう途中、ガイドさんに全面ミラー張りの怪しい店に案内され、入るとすぐに「奥から見て下さい。」と言われ、着いて行くと「こっちに隠し部屋があるヨ。」と店の奥にある従業員しか入れない様な場所の扉を開けると、何とそこにはグッチ・エルメス・ヴィトンにプラダとブランド品が所狭しに並んでいるのではないですか。

「スゲー～！」と驚いている私に従業員が「これ全部完璧なコピーです。」?? 話には聞いていたがこれ程までに凄いのはただただ呆然です。だって、手にとって見てもどれもコピーとは判別出来ないほど良く出来ているんです。(まあ見る人が見れば分かるのでしょうが・・・やはりコピー品だけあって公然と売るのはまずいみたいでこの様な隠し部屋があるみたいですよ。)その後この店を出るまではコピー品が流暢な日本語とともに嵐のようにセールスされていたのは言うまでもありません。こんな寄り道をして南大門

近くのホテルに着き、一休みしてお楽しみの焼肉を食べに行きました。

焼肉店の席に座ると何も言っていないのに様々なお通しの小皿がテーブルを埋め尽くし、次に注文を取り、置き場の無くなったテーブルに飲み物と肉が運ばれてきました。置き場が無いのであれば小皿物を食べて置き場を作れば良いと思いきいのを我慢してキムチ等を食べて皿を下げてもらうと、あらビックリ。また同じ物が出てきました。どうやら少し残しておかないと次から次に出てくるそうなのです。肉の味は「美味い！」の一言に尽きるのではないのでしょうか。どんな味かは皆さん韓国に行って食べてみて下さい。美味しい本場焼肉をお腹一杯食べた私たちはタクシーに乗り(寒くて歩けない)東大門市場へと向かいました。ここ東大門は日本の渋谷みたいに韓国の若者が集まりファッションの発信地となっている場所だそうです。まさにその通りで夜の9時位だというのに若い人で溢れていました。東大門中心地にあるショッピングモールに行きましたが、人の多さに参ってしまい早々に引き上げることにしました。

2日目の朝、今日の気温は(-17)朝食を食べに近くのお粥屋へ行き、その後イテヨンという名の街へショッピングを楽しみに行きました。ここでも日本人と分かって「完璧なコピー」がどこからともなく持ってこられ一生懸命にセールスをしていました。また、韓国では革製品が安いらしく、メンバーの一人が革コートと革パンツを安価で購入し一人マトリックス(キアヌ・リーブス?)状態になっていました。ほぼ一日ここで過ごし夕食にまた焼肉を食べ、時間がまだ早いので韓国で一番高い「63ビル」で夜景を見ようという事になりタクシーにて(だって寒いんだもん!)向かいました。その名の通り63階建てビルの展望室から見たソウルの夜景はとても美しいものでした。(どれ程綺麗かは皆さん行って見て下さい。)その美しさ

を夢枕に眠りに着きました。

3日目、帰る日です。もっとここにいたい。仕事のこと考えたくない。と我がままばかりは言ってもらえません。ならば残りの時間を楽しませようということで-18の中ロツテデパートにお土産を買いに歩いて行きました。(地獄だった...)お土産も買ったことだし、近くで行っていない南大門へ行こうということになりまたまたタクシーで向かったのです。南大門に着くと上野アメ横の活気と沖縄公設市場の豚の顔が入り混じった(豚の顔が売っていたんです!本当です!)小さな商店が沢山あり、「完璧なコピーあるヨ」(またなの...)と元気な声が飛び交っていました。そんな南大門市場を抜けホテルに戻り日本への帰途につきました。

今回初めての海外旅行を経験し、「こんなに楽しいのか」と病み付きになってしまいそうです。次はどこに行こうかな??考えているときが一番楽しいかもしれませぬ。

誌面の都合上書けなかった楽しいこともたくさんありました。そんなに遠くない国です。費用もそれ程高くはないと思います。皆さんも是非一度行かれてみてはいかがでしょうか。(暖かいときにね)



寄稿・投稿



T氏の闘病日誌

Y市立市民病院 匿名希望 Y

「突然の闘病生活」

横須賀市立市民病院 高橋 宏之

平成13年1月15日午後7時ごろ、当技師会広報担当の高橋広之氏が横須賀北部共済病院に緊急入院し尿管結石と診断された。当日は朝から旧友との宴会が予定され例の赤ら顔でニコニコ出勤し、5時過ぎ「お先に失礼」という言葉を最後に消息を絶った。その後の調査では宴会に備えたもので、単車で向かう途中差し込む様な痛みがおき会場にてビールを目の前にして念願の想いを断つ羽目になり、北部共済病院にタクシーでたどり着いた。浜チャン等の懸命な尽力により一命を取り留め闘病生活を送っている。

疑問点 何故、北部共済病院を選んだのか？

職場の仲間より何故当院を選ばなかったのか？質問が出た。また、加村鉄朗技師長より再三にわたり当院での入院加療を薦めたものの？いっこうに聞きいれず「皆さんに迷惑がかかる等の曖昧な発言」に終始し、入院生活を楽しんでいる。

疑問点 原因はなにか？

本人曰く「ストレスが溜まっていた」。この点は北部共済病院でも主張したが、関係者には聞き入れられなかった。しかし、職場の仲間の証言によれば、このところ3~4回/週程度に宴会が縮小されており、氏の行動からストレス発散のはけ口が無かったと考えられる。

なお、1月23日まで入院加療が必要で、16号線に燈る赤い灯りをうつろな目つきで眺める生活を送っている。



会員の皆様、明けましておめでとうございます。今年もよろしく願いいたします。

新年早々、私の体の中でなりをひそめていた結石が、暴れ出したのである。今日も朝からなんとか業務を終え、いつもの様に馴染みの店へ向かう途中、突然の腹痛。「ヴッ」とうずくまり路上へ崩れ落ちる俺、なんとか横須賀共済病院の救急受付にたどり着き一安心。すると受付係が「本日の診療は整形外科」ですので、診察できません。と冷たい一言、診てもらえる病院を聞き出し、タクシーにて横須賀北部共済病院にお世話になることになりました。

診察の結果、尿管結石の疑いで一週間の入院となり、明日より衝撃波破碎装置で治療し経過は良好。結石さえ出せば問題なく、健康体そのものである。

その後はひたすら点滴、水分摂取、トイレ、と規則正しい生活を送り小用を足す時には毎回ガーゼで濾して、石が排泄されたか否かを見極める必要があり、その時の瞬間を夢見て過す入院生活であった。

毎日せつせと水分摂取といわれても、入院中なのでビール三昧で「ぶは-」とはいかず、もっぱら麦茶やミネラルウォーターなどを飲んでいたがもう飽きた、結構辛い。

こうしてなんとか無事退院することができ、いまは元気で過す喜びを感じています。

男の厄年、42歳は“死に”に通じるといわれるが、早く川崎大師へ厄払いに行こうと心に誓う今日この頃です。また、入院中は会員の皆様にはご心配と、ご迷惑をおかけしました。とくに横須賀北部共済病院のエックス線室の先生方には、たいへんお世話になりありがとうございました。

- 施設紹介 -

保健所健診センター X線装置導入顛末記

海老沼 隆

横須賀・三浦放射線技師会のみなさん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

さて、皆さんから親しまれてきた(?)米が浜にある横須賀市保健所が21世紀を期に新しい施設に引っ越しましたので、ご挨拶かたがた紹介をさせていただきたいと思ひます。つたない文章ですが少しの間お付き合い下さい。

始まりは異動から

3月も終わろうとする朝、職場(この頃は横須賀市民病院在籍)で朝のコーヒータ임을優雅に過ごしていると、突然「庶務課に某主任と8時半に来るように。」との連絡があり不安感に駆られながら、庶務課に顔を出すと何人かの人が集まり、一人ずつ順番に局長室に呼ばれて行った。私の順番になり局長から言われたことはなんと「保健所(健康福祉部健康づくり課)に異動を命ず。」ガーン(擬音)が頭の中で鳴った様な気がした。そのあとは良く覚えては無いが「新しい装置を導入するにあたり今までの知識と経験をいかし・・・」の様な事を言っていた気がする。ちなみにその日は当直だったため呆然としながら、病院の皆さんとお別れを翌日にしたのでした。(ああ涙)

保健所ってどんなとこ

4月になりまだ呆然としながら、通ひ始めてから素朴な疑問に思ふ「保健所はどんな仕事し

てるの?」

答え：横須賀市保健所は現在のところ放射線技師3名が在籍しています。業務内容としては大きく分けて次のような3点があります。

- 1・健康診断関連(通称ミニドック)
- 2・結核関連
- 3・医事薬事関連(皆さんお馴染み医療監視など)

以上な初めての業務を勉強しながら月日が過ぎていきました。そして5月になると具体的な新しい施設(設置場所)の概要を聞き、現地を確認させていただきました。また、どんな事業(業務の事)を行っていくのかを確認してあるていどの装置構成を決めさせていただき、(誰でもわかる)機種(X線装置はどんなものかまた、その装置は何に使われるのかなど)選定委員会向け資料などを作らせてもらいました。

さて本番

なんだかんだとあわただしい半年が過ぎ、すったもんだ(今回はページ都合上割愛させて下さい)の挙句、装置構成(機種ではない)が決まったのが9月も終わろうとする日でした。この日から業者の方と本格的な機種・工事の打ち合わせが始まり、細かい事を決め最終的な機種選定委員会のGOサインが出たのは10月も半ばを過ぎていました。

最終的に装置機種構成は次の様になりました。

胸部撮影装置

島津製作所インバータ装置

(私にとって初島津インバーター
コンソールがとってもコンパクト)

乳房撮影装置

シーメンス MANMOMATO 1000

(乳房ガイドラインに沿った装置
横須賀市内では4台目)

骨密度測定器

アロカ 600EX- (定番かな)

CR装置

富士フィルムメディカル

FCR5000H×2

FCR5501D

(横須賀市内初両面読み取りCR)

画像サーバー

富士フィルムメディカル

F-SERVER 1

(CD-Rチェンジャー2台合わせて
1400枚のCD-R入り!)

これらの装置を設置するために与えられた工事期間は、12月1日から12日までの実質9日間であり、「14日にはオープニングセレモニーが行われるので、何が無くとも形にし」との厳命を上司から受け設置工事が始まりました。さまざまなアクシデント(いろいろありましたね、シー・・・スさん)に見舞われましたが、メーカーの方のご協力もあり、悪戦苦闘しながらもなんとか12日夜遅くには全部の装置(電源が入らない装置があったりします)が設置され、当初予定していた期限に間に合いほっとしました。

そして・・・が始まる

12月14日(木)オープニングセレモニー当日はあいにくの曇り空の中、あの有名な小泉純一郎代議士が参加するというので、骨密度の測定ぐらいしようと、てぐすね引いて待っていたのですが、お忙しい純ちゃんは私の目を説明する間もなくあわただしく通り過ぎていきました。(残念)後は(私が)名前の知らないバッヂをつけた先生方や地元の名士の方々に機械説明だけをさせていただき、オープニングセレモニーがお終りになりました。(ちょっと拍子抜け)

そこで迎えた16日17日の一般公開日、予定では「(2日間合わせても)500人も来ないんで無い」との保健所総務課の予想を裏切り、大勢の方が切れ目無く見え、なんと2日間で述べ4500人ほどの市民の方がおいでになったそう。(おかげで昼休みは10分しか取れなかった。)施設を見にきていただいた市民の皆さんの感想は「きれい」「すごい」「一回は健診を受けて見たい」が多かったようです。

そのあと、保健所の引越しがあり、装置もすべて調整が終わり、あわただしい20世紀が終りを告げていきました。

あけて21世紀。1月4日から機器は(今のところ)順調に動いています。これからの課題としては、医師会の先生方と話し合いながら胸部及び乳房のCR画像を作っていければと思っています。

最後に

私たち保健所が引っ越しをした建物全体の名称が「ウエルシティ市民プラザ」と言います。

3階が「保健所事務室」で4階が「保健所健診センター」となります。保健所の正式名称は今までと同じ「横須賀市保健所」です。中央保健所は3年も前に廃止されていますのでお間違えの無いように。また、6階部分には健康増進センター「すこやかん」があり、プール、アスレチックジムなどが用意されていますのでお気軽にご利用ください。

独り言(たわごととも言う)

なんだかんだ言いながらも21世紀を迎えてしまいました。保健所に異動した当初はどうなるかと思いましたが、何とか形になりほっとして肩の荷が下りた感じです。今年はこの導入した装置をうまく使いこなして行き、2002年度にはマルチスライスCTを導入(「誰がそんなこ言った。!」K氏(怒)「俺聞いてないっすよ。」O氏)、2003年度には高速回線を利用した医療画像ネットワークのサーバーを設置(それってなんですか?K氏・O氏)して皆様の健康管理のお役に立てればと考えています。

(ああコーヒーがうまい(^^))

PS. (ちょっとまじめな話)放射線関連の法改正が昨年ありました。また、今年もありそうです。詳しい内容は解り次第技師会ホームページの掲示板に(できれば)書き込む予定です。

施設見学をされたい方は事前に電話連絡を下さい。

(22)4307 まで。

Special Thanks

保健所放射線技師統括責任者

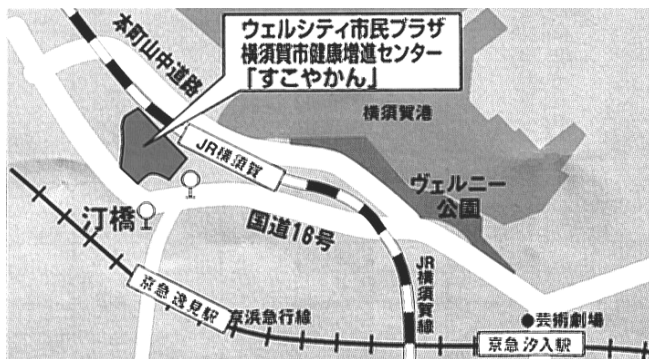
小柳 武 氏

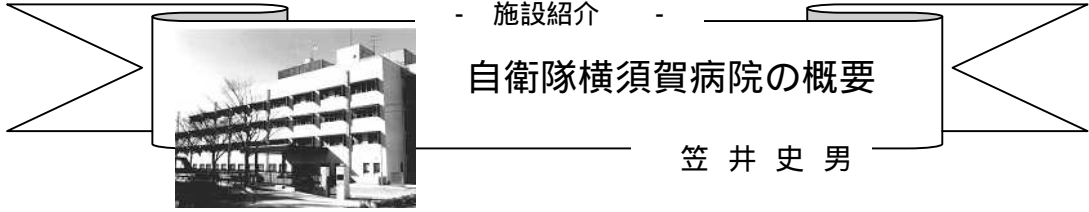
保健所放射線技師

大寺 聡 氏

両名の多大なる協力に感謝しつつ・・・最後までつたない文章にお付き合いしていただき、ありがとうございました。機会がありましたらまた・・・

2001年1月吉日 by海





- 施設紹介 -

自衛隊横須賀病院の概要

笠井史男

昭和31年に海上自衛隊横須賀地区病院として長瀬の地に開設、昭和63年に自衛隊横須賀病院と改名、現在の地に移転して来ました。

病床数100床、診療科目14科平成11年より保険医療機関として指定を受け一般の患者も受診が可能となりました。

我々放射線技師は診療部リハビリテーション科に所属しています。他に理学療法士と医官2名(放射線専門医1名)が在籍しています。

自衛隊横須賀病院の主要任務

- (1) 診療 - 隊員、その家族及びその他の患者の診療
- (2) 教育 - 衛生幹部、衛生課程曹士及び救急救命士課程の教育訓練
- (3) 研究 - 医療その他衛生に関する調査・研究

リハビリテーション科エックス線室の概要

現在技師は5名勤務、4名は自衛隊技師学校での自衛官で、残り1名は中央医療卒の防衛庁技官です。

自衛官である放射線技師は命令により部隊勤務や遠洋航海の艦艇勤務をすることもあり、病院勤務は3年程度です。全員が各撮影を出来るよう短い期間のローテーションでこなしています。

(今年も1名アジアから中近東、マダガスカル方面約半年間の遠洋航海に3月に出港予定です)

MRI、ヘリカルCTの導入に伴い高度医療機器共同利用(手続中)

夜間、休日の急患にたいしては、交代でオンコール体制をとっています

使用概器

一般撮影装置(東芝)	1台	MRI 1.5T(東芝)	1台
断層撮影装置(島津)	1台	ヘリカルCT(東芝)	1台
X-TV(東芝)	2台	アンギオ(島津)	1台
歯科撮影装置	2台	外科用イメージ(島津)	1台
パノラマ撮影装置	1台	ポータブル	3台

その他

横須賀市により災害時二次病院に指定され、米海軍横須賀とも連携して災害対応に当たるため、大量傷者収容訓練や日米衛生特別訓練を行なっています。



被ばく医療対策委員会 第4回理事会報告

平成13年1月27日

被ばく医療対策委員会

副会長 服部祐治

1.平成12年11月13日

横須賀市医師会にて災害医療対策特別委員会開催

横須賀市における原子力核燃料関係の緊急被曝についての問題提起がされた

緊急被曝対策委員会設立の必要性が検討された

横須賀市医師会より技師会に対し協力要請があり、会長、副会長にて検討し服部副会長、大石福利厚生理事、宮村地区委員、沼田会員を選出

2.平成12年12月11日

横須賀市医師会、横須賀三浦放射線技師会・横須賀市との連携により被ばく医療対策委員会設立

金成医師会長より服部、沼田、大石、宮村会員に被ばく対策委員の委嘱状

被ばく医療対策委員長に横須賀共済病院放射線科部長・藤田安彦先生が選任される

第1回被ばく医療対策委員会開催

今後の委員会の動向

横須賀市被ばく対策のマニュアル作成検討

横須賀市にて購入の緊急被ばく関係物品配置の検討

医師会会員への放射線知識に関する講演会の開催

3.平成13年1月24日

放射線知識の学術講演会開催

1月20日南部合同研究会にて技師会会員参加のお知らせ

4.平成13年1月31日

第2回被ばく医療対策委員会開催予定

平成 12 年度
第 4 回理事会議事録
庶務

日 時. H13 年 1 月 27 日 (金) 15:00~
場 所. 横須賀共済病院第一会議室
司 会. 服部副会長
出席者. 20 名

1. 会長挨拶

雪の中参加ありがとうございます。21 世紀
はじめての理事会です。

医師会より被曝医療の勉強会参加依頼があ
りました。

新年会があります。

2. 会計報告

会計監査が 3 月 2 週目か 3 週目に行うので
領収書は早めに提出してください。

マリンクロットジャパンより賛助会員申し
入れがありました。

3. 各部報告

1) 庶務報告

1 万人ウォークのぬいぐるみは雨による
クリーニング代が出ないので中止になりま
した。理事会で決めた事だが独断でキャン
セルしました。(了承された。)

PC を購入しました。東芝のダイナブック
DB50C/SCA です。プリンタはゼロックスの
JetWind E40 です。

2) 学術報告

第 86 回研究会 (H12 年 7 月 15 日)

第 12 回横浜南部合同勉強会

(H13 年 1 月 20 日)

南部地区ホームページ開設しました。

3) 広報

横三放射線技師会広報次号予定を報告
被曝医療研究会を、活動が決まり次第
載せたい。

それ以外のものは 2 月末には出して
ほしい。

今度の会報に総会の案内を載せる。会
計報告も載せたい。

4) 福利厚生

予定通りの事業展開ができた。

ゴルフ大会

つり大会

ボーリング大会

2 月 17 日に県のボーリング大会がある。

代表は、新倉、大藤、関本、海老沼、
近藤 (敬称略) です。

今年度最後の仕事は総会の懇親会です。

5) YMBIT 報告

ホームページ報告

1 日平均 4 件のアクセスあり。

YMBIT 活動報告

県会報、YMBIT 紹介記事を掲載。

第 10 回かながわ健康スキップポスタ
ー出展。

パソコン、インターネットについての
意識調査を実施

YMBIT 第 2 回会議を開いた。(横須賀米
軍基地)

6) 救急センター報告

3 月末までに撮影台が購入されます。

7) 県技師会報告

県予算総会 3 月 16 日 技能文化会館で
開催

県技術講習会があった

南関東学術大会(名称変更された)について
地区も出来るだけ協力をしていかなければならない・・・。

8) 地区委員会報告

9) 医師会より

医療被曝検討会

総会議事として上げようか・・・。
経過報告をするに留まる。

10) 横須賀市医師会災害医療対策特別委員会
への派遣会員の推薦について

会長、副会長3人で話し合ったが、
横須賀共済 服部、沼田、大石
市民病院 宮村
を推薦した。了承済み

11) 第10回神奈川健康スキップへのご協力
に対するお礼の報告

12) 横須賀市保健所及び中央健康福祉センター
移転のお知らせ
平成13年1月4日付けで新住所へ移転
しました。

新住所

〒238-0046 横須賀市西逸見町 1-38-11
(事務室はウェルシティ市民プラザ3F)

事務担当は、横須賀市保健所総務課
(0468)22-4300(代)

Fax (0468) 22-4375

横須賀市中央健康福祉センター

(0468)22-7632(代)

Fax (0468) 22-7144

13) 被曝医療対策委員会第四回理事会報告

14) その他

横浜南部地区創立15周年祝賀会に
千葉副会長出席

県保健衛生表彰に、

齋藤 節氏(横浜南共済)

鈴木 宏一氏(衣笠病院)

が表彰されました。

賛助会員会費入金は今のところマリ
ンク ロットのみ

15) 庶務より

名簿を載せるのでそれぞれの病院に個人
の住所の確認を依頼した。

総会に出す資料を庶務へ提出を依頼した。
(全委員)

16) 平成12年度横須賀三浦放射線技師会総
会 担当決定

第87回研究会報告

学術 濱田

2000年11月25日(土)15:00より、
横須賀共済病院5階大講堂にて研究会を
開催致しました。賛助会員の演題を2題、
会員発表を3題のプログラムで構成
しました。参加者は37名でした。

プログラム:

・「水溶性ヨード造影剤の予備テスト
廃止について」

日本シェーリング(株) 猪瀬茂信先生

・「転移性脳腫瘍に対するプロハンス
による造影意義」

エーザイ(株) 石川昭浩先生

・「高濃度低粘性粉末製材の基礎・臨
床評価」

衣笠病院 田中裕樹先生

・「SPM・検定用ノーマルファイルの
検討」

横浜南共済病院 齋藤 節先生

。「当院におけるCT運営の現状と問題点」

横須賀市立市民病院 高久博樹先生

まず、日本シェーリングの猪瀬先生による「水溶性ヨード剤の予備テスト廃止について」では、普段営業で各病院を回っている若きMRである猪瀬さんの話し振りは、意外に落ち着いていて、感心しましたね。各施設とも最近ではテストアンプルによる予備テストが行われていませんよね。とても分かりやすく解説していただきました。

次に、エーザイの石川先生による「転移性脳腫瘍に対するプロハンスによる造影意義」は、MRIの造影剤プロハンスについて症例報告の発表でした。

そして会員発表です。衣笠病院の若きエース、田中先生による「高濃度低粘性粉末製材の基礎・臨床評価」では、新人らしからぬ落ち着き払った発表に感心しました。

次に横浜南共済病院の重鎮、斎藤先生の「SPM・検定用ノーマルファイルの検討」では、いつもの斎藤先生の優しい語り口が印象的。核医学というと、この地区では大抵の病院ではなかなか接する機会が無いのですが、分かりやすく説明していただきました。

次に横須賀市立市民病院の高久先生の「当院におけるCT運営の現状と問題点」では、ついにその持っているパソコンの才能をこれでもかと発揮した、すばらしいプレゼンを見せていただきました。写真のQCにも繋がるし、貴重な問題を含んでいたと思います。それにしても素晴らしいプレゼンでした。

そして、プログラムは終了し、懇親会場の一升屋へ向かいました。盛り上がりは言うまでも

ないですな。

第12回

横須賀三浦・横浜南部地区合同勉強会

報告 学術 濱田

1月20日(土) 恒例の上記合同勉強会が横浜南共済病院講堂に於いて開催されました。今年は横浜南部地区学術部の担当でした。今回は当地区より、横須賀共済病院の大藤先生より演題を出していただきました。

参加者は96名、そのうち会員68名、うち当地区より29名の参加でした。後で南部地区の理事の方にお聞きしたのは、過去最高の参加人数だったそうです。

また、当日は開催時間中に雪が降り始め、大雪となってしまいました。それにも関わらず、皆帰ることなく最後の懇親会まで、多くの方が参加しておりました。

プログラムは以下の通りです。

。「一対比較法を用いたCR適正撮影条件の検討 第二報」

横浜市立大学医学部付属病院 榎本浩二先生

。「当院における一般撮影待ち時間の検討」

済生会横浜市南部病院 山本 迅先生

。「elliptical centric view ordering を用いた頭頸部造影MRI - paradoxical enhancement artifact の検討」

横浜栄共済病院 高橋光幸先生

。「マルチスライスCTを用いた簡易

network 構築 マルチCT運用の検討

」 横浜栄共済病院 高橋光幸先生

。「当健診センターの超音波検査について」

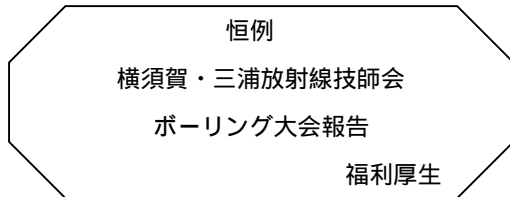
日立戸塚総合病院 金子哲也先生

「 Q G S に関する他施設共同研究」

横須賀共済病院 大藤和男先生

「腹部単純 X 線写真の基礎 ガス像を
中心に」

横浜南共済病院 高崎正勝先生



横須賀三浦放射線技師会の 20 世紀を締めくくる、ボーリング大会が 12 月 2 日土曜日
ブラウズウィックスポルト横須賀（ダイエー内）にて開催され、参加人数 27 名にて 2 ゲーム行われました。

会員、賛助会員の熱戦の繰り広げられるレーンや、和気あいあいのレーン等いろいろあり皆、楽しそうでした。そして今回は、20 世紀最後の大会ということで 20 位の方に 20 世紀賞を設けました。

その栄えある受賞者は、我らが千葉副会長でした（1 番高価なんだ・・・幹事談）

ボーリングの後、懇親会を企画しました。予想では、こちらの方が少なかったのですが、さすが横三技師会です。参加者がボーリング大会よりも多い 29 名ではないですか。

そして、やっぱり飲み放題にして良かったと言う位の飲みっぷり

予想の甘さで会場が狭くて皆様ゴメンナサイ。今回は、不手際も多少ありご迷惑をお掛けしましたが、まずまず成功かな？と思いました。

さて、ボーリング結果の方は、

順位	名前	所属
優勝	関本	横須賀共済病院
準優勝	大藤	横須賀共済病院
第 3 位	新倉会長	横須賀共済病院
第 4 位	海老沼	横須賀保健所
第 5 位	近藤	横須賀共済病院

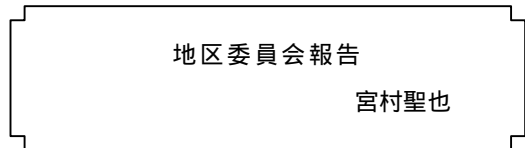
です。

なお、今回の上位 5 名が神奈川県技師会のボーリング大会の地区代表者です。

健闘をお祈りいたします。

ご協力を頂いた会員、賛助会員の皆様ありがとうございました。

今後も宜しくお願いいたします。



12 年 11 月 1 日より 11 月 3 日

- ・沖縄学術大会 2700 名位の参加
『国民と歩む医療』
- ・放射線管理士第一回の会合
来年倉敷 新潟

12 年 11 月 3 日

- ・一万人健康ウォーク
横須賀、三浦技師会担当にて開催
健康展への入場者数は 270 名程度。

12 年 11 月 11 日

- ・東京都技師会 50 周年

12 年 11 月 18 日（土）

- ・神奈川学術振興フォーラム
横浜市技能文化会館
『親と子の対話』
講師 渡辺 公容氏

長久寺住職 立正大学文学部講師
会員 35 名 賛助会員 44 名 78 名参加予定

- 12年11月18日(土)
 ・医療専門職5周年事業開催
 学術振興フォーラムと重なったため代表
 参加。22名の参加
- 12年11月22日(水)
 ・海友海研修会
 衆議院議員の佐藤謙一郎氏の挨拶
- 12年11月24日(金)10:00~
 ・第21回神奈川県病院学会
 学術の高橋委員がシンポジストとして参加。
 神奈川県総合医療会館
 学会テーマ 『開かれた病院づくり』
- 12年11月25日(土)
 ・群馬県放射線技師会50周年式典
 『健康で元気が一番』元TBSアナ
 大沢怒里氏
- 12年12月9日(土)
 ・役員研修会+忘年会開催
 中華街『順海閣本館』にて
 第一部 長谷川前会長講演
- 12年12月16日(土)
 ・第7回神奈川県乳房画像研究会 13:30~
 横浜情報文化センター
- 13年1月18日(木)
 ・新春賀詞交歓会
 ホテル横浜ガーデン4階 アイリス

平成12年度保健衛生知事表彰
 齋藤 節氏 (横浜市より推薦)

県技術講習会
 平成13年7、9、12、1、2月
 5回の開催予定

- 13年2月3日(土)~4日(日)
 ・日本放射線技術学会 関東部会研究発表会
 宇都宮市 ホテル フェシティ
 『21世紀のデジタル画像』 ~さらなる
 技術の向上をめざして~
- 13年2月17日(土)
 ・県ポーリング大会
- 13年2月18日(日)
 ・日本核医学技術学会
 第8回核医学技術セミナー
 神奈川県中小企センター
 受講費5000円 定員150名
- 13年2月21日(水)~3月3日(土) 5回
 ・第18回胸部X線画像評価研修会
 聖マリアンナ医科大学東横浜病院
 共催 川崎地区放射線技師会
 会費13500円 20名程度
- 13年6月9日(土)~10日(日)
 ・南関東地域放射線技師学術大会
 会費2000円
 『医療新世紀』
 ~どう活かす放射線科学~
 南関東学術大会の特別講演について
 養老 孟司氏 『21世紀の医療』
 シンポジウム
 『放射線技師の未来像』
 懇親会 中華街

組織強化(会員1511名)
 2000/12/10現 (技師数2141名)
 会員20名の増 (37名入会 17名退会)
 日本放射線技師会会員30000名を目指し
 神奈川県117名のノルマ
 会費納入率は平年並み

(平成13年01月25日現在)

全国6番目の会員数だが組織率は低い。
 組織率の向上を図りたい。
 入会促進についての提案
 施設長宛てに協力のハガキ
 会員の年会費6000円は下のランク10000円
 に増額したいが？
 地区委員の立場から
 助成金の増額をお願いできないか？
 (現状では増額は無理だが、会員の要望が
 強ければ可能性はあるかも？)
 健康調査票について病院名が分かっ
 てしまうのでだしづらい。
 調査票に番号が入っていて匿名でない。
 会員の移動については、入会金は必要ない。
 入会者に対してのメリットがある会になら
 なければ若い人達の入会は望めない。
 情報の収集だけなら技師長だけで良い。
 その他
 日本放射線技師会に学会設立の是非について。

- ・回答数 38人
- ・内訳

横須賀市民	12人
北部共済	5人
湘南病院	4人
横須賀共済	4人
保健所	3人
浦賀病院	2人
衣笠病院	2人
横浜南共済	1人
歯科大	1人
済生会神奈川病院	1人
上大岡総合健診センター	1人
東芝小向工場検診室	1人
カイゲン	1人
- ・パソコン所有者が大多数、持っ
 ていない人も興味はあるが、お金が
 かかりそう、めんどくさそう、教
 えてくれる人がいればやりたい。

とのことでした。

YMBIT からのお知らせ

横須賀三浦放射線技師会
 パソコン・インターネット
 実態調査中間報告
 & 引続きのお願い

前号横三会報(平成12年11月No.77)にて
 「パソコン・インターネットについての意識
 調査」を実施いたしました。
 ご協力ありがとうございました。
 これまでにご回答いただいた内容を簡単に中
 間報告として発表させていただきます。

大丈夫ですよ！YMBITが「あなた」を
 完全サポートいたします！
 お気軽にご相談ください

そこで！
 前回出しそびれちゃった「あ・な・た」の
 ために、今回も調査票を付けちゃいました
 (^o^)

新倉会長も服部副会長も着てなかったし..(-_-;)

 趣旨をご理解いただき

 ご協力をお願いいたします

メールアドレス: ymbit@internet.email.ne.jp

平成 12 年度中間決算書

一般会計

2001/1/24

収入の部

収入項目	平成 1 2 年度予算	中間決算額	未収金額
前年度繰越金	153,556	153,556	0
会費	250,000	266,000	-16,000
賛助会費	502,000	522,000	-20,000
寄付	0	5,000	-5,000
利息	250	137	113
救急センター事業収入(1)	30,000	0	30,000
技師会コンピュータ購入(50周年より)	150,660	150,660	0
雑収入		30,000	-30,000
合計金額	1,086,466	1,127,353	-40,887

支出の部

支出項目	平成 1 2 年度予算	中間決算額	残金
会議費	135,000	120,099	14,901
学術費	120,000	120,000	0
広報費	120,000	120,000	0
福利厚生費	120,000	120,000	0
庶務費	150,000	59,213	90,787
渉外費	50,000	24,702	25,298
YMBIT 助成金	45,000	45,000	0
名簿作成費	100,000	0	100,000
補修費	40,000	5,250	34,750
慶弔金	40,000	30,556	9,444
技師会コンピュータ購入繰越	150,660	147,924	2,736
予備費	15,806	0	15,806
雑費			
合計	1,086,466	792,744	293,722

積立金会計

2001/1/24

収入の部

収入項目	平成 12 年度予算	中間決算額	未収金額
前年度繰越金	546,533	546,533	0
県技師会助成金	15,600	15,000	600
積立金利息	250	355	-105
救急センター事業費(2)	200,000	0	200,000
技師会コンピュータ購入繰越	150,660	150,660	0
50周年会計より繰入	234,624	234,624	0
合計金額	997,007	796,512	200,495

支出の部

支出項目	平成 12 年度予算	中間決算額	残金
事業準備金	997,007	200,495	796,512
技師会コンピュータ購入	150,660		150,660
合計金額	1,147,667	200,495	947,172

千代田メディカルの馬場さんからの挨拶です。

新潟より愛を込めて

千代田メディカル株式会社

馬場 健太郎

昨年 10 月 1 日付けで新潟営業所に転勤して早 4 ヶ月が過ぎました。横浜営業所に在職中は、皆様方には公私にわたりひとかたならぬお世話になり、誠にありがとうございました。また、横須賀三浦放射線技師会の会合に於いては、先生方と親しくさせて頂いたことは、私にとって財産であり、有意義な一時は忘れることは出来ません。重ねてお礼申し上げます。

ここ新潟は、東京から上越新幹線で約 2 時間、営業所は新潟駅より JR 越後線で 1 つ目の白山駅より歩いて 5 分のところにあり、横須賀・横浜と違って静かな町です。担当エリアは、下越地区及び佐渡です。新潟といえば、日本海の海の幸、コシヒカリ、地酒などうまいものが豊富にあり、近くには新潟ブルースで親しまれている信濃川にかかる万代橋、繁華街の古待ち通り、市外からひと足のばすと、弥彦、岩室、瀬波、月岡といった温泉の宝庫でもあります。来年 10 月 1 日～ 13 日、全国放射線技師総合学会大会が新潟で開催されます。その時は是非足をお運び下さい。お待ちしております。

終わりに、横須賀三浦放射線技師会のますますの発展と、会員の皆様方の御活躍を祈念いたしております。

横浜営業所に就任しました小菅です様の挨拶です。よろしく願いいたします。

千代田メディカル株式会社

横浜営業所長 小菅和美

日頃、横須賀三浦放射線技師会の皆様には大変お世話になっております。昨年の 10 月、西東京営業所（東京都下担当）より横浜営業所に転勤して参りました。

前任の馬場所長が大変お世話になり、深くお礼申し上げますと共に、感謝いたしております。

私は、都下地区を 2 3 年間担当致しました。都下地域は、自然に囲まれ比較的のんびりとした処と、東京都内の流れが交差した複雑な処です。趣味は旅行と下手ですがゴルフです。とにかく体を動かすことが好きです。

神奈川県を担当するのは、初めてであり、カルチャーショックを受けています。右も、左も解らない事ばかりで毎日地図とにらめっこしながら夢中で覚えて居ます。また各施設を訪問し、先生方のお名前も必死に覚えております。時間が掛かるとは思いますが、1 日も早く皆様と楽しく仕事出来るよう一生懸命がんばりますので、どうぞ暖かくお迎え下さいますよう宜しくお願い致します。先生方のご指導、ご鞭撻を頂き、これから私の出来る限り皆様方にお役に立つ様努めますので宜しくお願い申し上げます。

平成12年度横須賀三浦放射線技師会総会

会員の皆様へ、平成12年度総会を下記の通り開催いたしますので、ご出席くださるようご案内申し上げます。

日時：2001年3月24日（土）

15時より

会場：横須賀共済病院5階講堂

	式次第	平成十二年度横須賀三浦放射線技師会総会
	司会	担当
	一、開会の言葉	（二田理事）
	一、会長挨拶	（副会長）
	一、祝辞	（新倉会長）
	一、議長団選出	児玉・
	議事	
	平成十二年度経過報告	
〔庶務〕		（二田理事）
〔学術〕		（濱田理事）
〔広報〕		（柳沢理事）
〔福利厚生〕		（狩野理事）
〔救急医療〕		（松井理事）
〔YMBIT〕		（高久理事）
一、平成十二年度一般会計報告		（坂詰理事）
一、平成十二年度救急センター会計報告		（大藤理事）
一、平成十二年度会計監査報告		（鈴木理事）
一、地区委員報告		（宮村理事）
一、平成十三年度事業計画案		（新倉会長）
一、平成十三年一般会計予算案		（坂詰理事）
一、平成十三年度センター予算案		（大藤理事）
一、その他		
一、議長団解任		
一、閉会の言葉		（副会長）

平成 1 2 年度活動報告

【庶 務】

平成 1 2 年度第 1 回理事会

- 3月25日(土)横須賀文化会館にて
平成11年度技師会総会開催
(来賓に加藤泉氏が出席祝辞を頂いた。
懇親会には長谷川県会長と県理事山崎氏が
出席)
- 3月30日(木)自衛隊横須賀病院藤田氏
本人の訃報連絡を連絡網にて連絡、会長がお
通夜に参列した
- 4月19日(水)新理事委囑状と4月28日
開催12年度第1回理事会案内を送付
南部地区総会に清酒2本届けた
- 4月20日(木)横須賀共済病院会議室にて
三役会開催
- 4月25日(火)自衛隊横須賀病院から小林
久高氏新入会原簿受理会費納入済み
- 4月28日(金)本日平成12年度第1回理
事会横須賀共済病院会議室にて開催

平成 1 2 年度第 2 回理事会

- 5月16日(火)6月25日開催ゴルフ大会
案内と会費納入請求書を添えて会員36通
賛助会員22通送付
- 6月15日(木)第86回研究会案内と納涼
会案内を会員、賛助会員に送付
- 6月20日(火)7月21日開催理事会案内

送付

- 6月22日(木)横須賀クリニック福島氏
本人の訃報を連絡網にて連絡
弔電および生花を供えた
- 6月25日(日)千葉総丘カントリークラブ
にて5組18名にてゴルフ大会開催
優勝服部祐治(横共)準優勝松田文雄(横共)
- 6月27日(火)福利厚生主催7月30日
釣り大会案内会員、賛助会員に送付
- 7月07日(金)会長宛に横須賀医師会会長
より7月29日(土)ヴェルクよこすかに
て学術講演の案内が届いた
(演題 緊急時被曝医療
講師 東京大学医学部学教前川和彦先生)
- 7月11日(火)技師会報NO75号を会員
賛助会員に送付(医師会の学術講演の案内同
封した)
- 7月15日(土)86回研究会横須賀共済病
院5階講堂にて開催46名出席
終了後納涼会、横浜南部地区納涼会に清酒
2本届けました
- 7月18日(火)衣笠病院鈴木宏一氏県衛生
表彰の申請を横須賀市衛生部に送付
- 7月21日(金)第2回理事会
横須賀共済病院会議室にて開催
- #### 平成 1 2 年度第 3 回理事会
- 8月31日(木)9月14日開催緊急理事会
を電話にて連絡

9月14日(木)緊急理事会開催
 (平成12年度すこやかかながわ1万人健康
 ウォーク健康生活展イベントについて)
 9月28日(木)第2回緊急理事会開催
 10月11日(水)第3回緊急理事会開催
 10月18日(水)北部共済病院石丸氏実父
 の訃報連絡をし、弔電をだした
 10月20日(金)3回定例理事会開催

平成12年度第4回理事会

10月27日(金)11月18日開催第87
 回研究会案内と12月2日開催ボーリング
 大会案内を、会員、賛助会員に送付
 11月3日(金)かながわ1万人ウォーク
 地区がイベント担当
 11月6日(月)学術演題名が決定し賛助
 会員に送付
 11月9日(木)横須賀市医師会長金成正人
 氏より会長宛に、横須賀市医師会災害医療
 対策特別委員会への派遣会員推薦について
 お願いの文がFAXにて届いた。開催日時は
 平成12年11月13日(月)19:30
 より
 11月18日 第87回研究会開催
 12月2日 地区技師会ボーリング大会開催
 12月6日(水)賛助会員に1月27日開催
 新年会案内送付
 12月12日(火)理事宛に1月27日理事
 会開催と新年会案内送付
 12月25日(月)1月20日開催南部合同
 勉強会案内を会員、賛助会員に送付
 1月16日(火)救急担当松井理事に葉書

100枚とA-4コピー用紙100枚届けた
 1月20日(土)南部合同勉強会開催
 1月22日(月)1月20日開催合同勉強会
 68名出席地区から29名出席賛助会員
 28名の出席があった。
 1月22日(月)1月20日に横須賀市民病
 院高橋氏が1月15日横須賀北部共済病院
 に入院の連絡あり。
 2月2日(金)3月24日開催する総会と懇
 親会案内を会員132名、賛助会員23社
 に送付
 2月17日(土)県技師会ボーリング大会、
 当地区技師会3位に入賞
 2月19日(月)事務用封筒、角形2号
 (A-4サイズ)1000枚購入
 2月20日(火)横須賀市健康福祉部部長から
 総会欠席の回答が届いた

【福利厚生】

1.200/6/25 第4回 ゴルフ大会
 「総丘カントリー倶楽部」5組18名参加
 2.200/7/15 三部合同納涼大会
 横須賀中央前 「魚民」39名参加
 3.200/7/30 第1回釣り大会
 「しろぎす」を対象魚として20名参加
 4.200/12/2 ボウリング大会・懇親会
 「プランズウィックスポルト横須賀」
 ボウリング大会27名 懇親会 29名参加

以上

平成12年度から1名増員され3名で福利厚生
 を開催してまいりましたが、会員・賛助会員の

皆様にはご満足頂きましたでしょうか。

我々福利厚生部は、普段から会員・賛助会員の数少ない接点を増やして行きたいと考え、企画・内容とも新たなものを目指していましたが、公務員倫理規定等のより開催を断念する事となり、賛助会員の皆様にはご迷惑をおかけし深くお詫びします。

今年度は1名増えた事で新たな企画、「釣り大会」を開催できました。開催時期の問題で調整がつかない方もおられたと聞き来年度も開催を予定しております。海に囲まれた地域であり釣りが好きな会員・賛助会員の方、是非参加をお願いします。

福利厚生事業も総会後の懇親会を残すのみとなり、反省する部分も多々ありますが来年度もよろしく願っています。また新企画等ありましたら福利厚生部までご一報ください検討したいと思います。

福利厚生部 大石・狩野・斎藤（文責）

【学 術】

平成12年7月15日（土）

第86回研究会の開催

15:00～ 於：横須賀共済病院5階講堂

参加者：46名

プログラム：

「フィルムバッジからガラスバッジへ」

(株)千代田テクノル 柚木正生先生

「FDPの現状と将来性について」

(株)東芝メディカル 五條俊宏先生

「当院におけるMRIの仕様経験」

衣笠病院 松村高宏先生

「乳癌と核医学」

横浜南共済病院 斎藤 節先生

平成12年7月15日（土）

研究会後の3部合同納涼会への協賛

平成12年11月25日（土）

第87回研究会開催

15:00～ 横須賀共済病院5階講堂

参加者：37名

プログラム：

「水溶性ヨード造影剤の予備テスト廃止について」

日本シェーリング(株) 猪瀬茂信先生

「転移性脳腫瘍に対するプロハンスによる造影意義」

エーザイ(株) 石川昭浩先生

「高濃度低粘性粉末製材の基礎・臨床評価」

衣笠病院 田中裕樹先生

「SPM・検定用ノーマルファイルの検討」

横浜南共済病院 斎藤 節先生

「当院におけるCT運営の現状と問題点」

横須賀市立市民病院 高久博樹先生

平成13年1月20日（土）

第12回横須賀三浦地区横浜南部地区

合同勉強会開催

15:00～ 横浜南共済病院講堂

参加者：96名（過去最高） 会員68名

うち当地区会員29名 賛助会員28名

プログラム：

「一対比較法を用いた C R 適正撮影条件の
検討 第二報」
横浜市立大学医学部附属病院 榎本浩二先生
「当院における一般撮影待ち時間の検討」
済生会横浜市南部病院 山本 迅先生
「elliptical centric view ordering を用
いた頭頸部造影 M R I -
paradoxical enhancement artifact の検討」
横浜栄共済病院 高橋光幸先生
「マルチスライス C T を用いた簡易
network 構築 マルチ C T 運用の検討」
横浜栄共済病院 高橋光幸先生

「当健診センターの超音波検査について」
日立戸塚総合病院 金子哲也先生
「Q G S に関する他施設共同研究」
横須賀共済病院 大藤和男先生
「腹部単純 X 線写真の基礎
ガス像を中心に」
横浜南共済病院 高崎正勝先生
以上
平成 1 2 年度学術部
小柳 武（横須賀市保健所）
佐々木祥之（三浦市立病院）
松村 高宏（衣笠病院）
濱田 順爾（横須賀北部共済病院）

広報担当 HT の ちょっと、ひとり言 ...

県の会報がカラー A4 サイズになりましたね～
カッコいいッスね。うちもやりたいな～でも金かかるんだらうな～
最初、広報担当になったとき「よっしデザイン全面改訂だ！」
と意気込んでいたら、編集長から「おいおい、あんまり奇抜なのはヤ
メてくれ、頭も固いオジサンたちが多いから、なるべく今のままで
ね！」って言われて、以前のコピーのような編集になってます。
時代は 21 世紀に変わったし、そろそろリニューアルしてもいいか
な？ 皆様のご意見ご希望をお聞かせください！
趣味の話、等、なんでも、投稿、大歓迎です～！！

mail:takaku@ca.mbn.or.jp

see you !! (^o^)

【 Y M B I T 】

日 付	活動内容	ホームページ運営
平成12年06月28日 (水)	YMBIT第1回会議(横須賀共済病院室) 高久、服部、三堀、三条、高橋、大 河原、濱田 ・現在のホームページの見直し ・新コーナーの設立 ・広報誌活用 ・メールアドレス帳の作成	
平成12年07月21日		アクセス数 847件 (1日平均4件) 更新 a.理事役員紹介 b.年間活動予定表 c.会員へのお知らせ ・福島先生訃報 ・7/15研究会納涼会案内
平成12年08月	県会報(平成12年08月167号)にYMBIT紹 介記事を掲載	
平成12年10月20日		アクセス数 1184件 (1日平均4件) (8月30日1000件突破) 更新 a.会員へのお知らせ ・第10回横三らせんCT研究会開催 ・第10回かながわ健康スキップ出展
平成12年11月	横三会報(平成12年11月No.77)にて「パ ソコン・インターネットについての意識 調査」を実施 ・回答数38人(1/25現在) (パソコン所有者が多数、持たない人も 興味はあるが、お金がかかりそう、めん どくさそう。教えてくれる人がいればや りたい。)	
平成12年11月03日 (金)	第10回かながわ健康スキップにてYMBIT ホームページのポスター出展	
平成12年12月	YMBIT第2回会議(米軍横須賀基地) 高久、服部、大藤、三条、笠井、大 河原、濱田 ・アンケートの中間報告 ・ホームページの現状報告と展開案 ・来年度の活動計画	
平成13年01月26日		アクセス数 1542件 (1日平均4件) 更新 a.会員へのお知らせ ・福利厚生主催ボーリング大会

編集後記



衣笠病院 神田 真世

世の中IT, ITと騒がしいですが、我が横三技師会も次々と新しいコンピュータがはいり、HPも順調で、頼もしい限りです。そんな中、私はといえば、ITという蜥蜴の、尻尾にかろうじてつかまっている状態で、いつか尻尾が切れて置いていかれるのではと危惧しています。牛歩でもいいから少しでも前に進み、蜥蜴の背中になんとか乗れるようにならないと・・・CR・DRもはいることですし・・・昔YMBITに参加させてもらっていた頃のまま止まっているような気がします。当然、頭の中はMS-DOSのまま。

新しく理事になって早一年になろうとしています。理事らしいこと、ほとんどできないし、かといってMS-DOS頭ではどうにもならないし。こんなんでもいいのかしらん。

横須賀三浦放射線技師会報

vol.24No.3 通算 78号

2001年3月 発行

編集/発行 広報

印刷/製本 コニカメディカル(株)

コニカ(株)

広報担当 横須賀市民病院 柳沢 正和

須藤 敏

高橋 宏之

高久 博樹

衣笠病院 神田 真世